

宇都宮市立海道小学校第6学年児童質問紙調査

★傾向と今後の指導上の工夫

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

- 学習についてのすべての質問において、肯定的回答の割合は全国平均を上回っている。その中でも、「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する」、「自分には、よいところがある」、「友達の前で自分の考えや意見を発表することが得意である、」については、全国平均を10ポイント以上、上回っている。
- 規範意識についてのすべて質問において、肯定的回答の割合は全国平均を上回っている。その中でも、「学校のきまりを守っている」、「いじめはどんな理由があってもよくないことだ」、「社会に役立つ人間になりたい」については、肯定的回答の割合は100%である。
- スマートフォンやインターネットの使用の質問については、持っていないと答えた児童の割合が68.8%で、全国平均を26.8ポイント上回っている。また、持っていると答えた児童の使用時間は、概ね1時間よりも少ない。
- 地域や社会で起こっている出来事に関心があるかという質問について、肯定的回答の割合は62.5%で、全国平均を1.4ポイント下回っている。学校で、日常社会で起きている出来事を話題にし、関心を高めていく。